

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： _____

病院施設番号： 031523 臨床研修病院の名称： 村上総合病院

臨床研修病院群番号： 0315233 臨床研修病院群名： 村上総合病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	地域医療連携プログラムD				
2. 研修プログラムの特色	1年次に年間10,000件を超える救急患者の受入れと7,000件を超える救急車の受入れを行う協力型病院で、救急研修を含む必修分野の研修を行い、2年次には1年目に身に付けたスキルをもとに基幹型である当院で実践形式の研修を行う。				
3. 臨床研修の目標の概要	病める人の尊厳を守り、医療の提供と公衆衛生の向上に寄与する職業の重大性を認識し、医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）及び医師としての指名の遂行に必要な資質・能力を身に付けることを目標とする。				
4. 研修期間	（ 2 ）年（原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	031523	村上総合病院	24週	0~4週
		100002	さいたま市民医療センター		
	救急部門 (救急・麻酔)	031523	村上総合病院	12週	
		100002	さいたま市民医療センター		
	地域医療	031523	村上総合病院	4週	一般外来 0~4週 在宅診療 0.2~1週
		032540	山北徳洲会病院		
		066871	瀬賀医院		
		066903	栗島へき地出張診療所		
	外科	031523	村上総合病院	4週	0~4週
		100002	さいたま市民医療センター		
	小児科	031523	村上総合病院	4週	0~4週
		100002	さいたま市民医療センター		
	産婦人科	031523	村上総合病院	4週	

	精神科	046116	黒川病院	4週	
			村上はまなす病院		
	一般外来			週	
病院で 定めた 必修 科目				週	
				週	
				週	
選択 科目	内科（消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科・総合診療科・ER 総診）・救急・地域医療・外科・小児科・産婦人科・麻酔科・脳神経外科・泌尿器科・整形外科	031523	村上総合病院	48週	
	内科、救急総合診療科、外科、小児科、麻酔科、整形外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、放射線科、脳神経外科、病理診断科、皮膚科、リハビリテーション科、	100002	さいたま市民医療センター		
	精神科	046116	黒川病院		
	地域医療	032540	山北徳洲会病院		
	地域医療	066871	瀬賀医院		
	地域医療	066903	栗島へき地出張診療所		
	地域医療		薬師寺慈恵病院		
	病理診断科	031529	新潟医療センター		
保健・医療行政		新潟県福祉保健部			

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

一般外来の研修を行う診療科・・・内科・外科・小児科・地域医療研修において行う。
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門
の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・0～60 回

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0～4 週

*当院の救急医療研修は、ブロック研修、麻酔科研修に、ER 総診における救急研修と休日・
夜間当直を平行研修として含めることにより 12 週とする。

自由選択期間 48 週は、オリエンテーションや平行研修（一般外来・救急）などで実質期間
は当該期間を下回ります。

村上総合病院選択科目

※内科（ER 総診）・・・内科研修期間において、救急の平行研修を実施するもの。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号
は、既に取り得られている場合に記入してください。

病院施設番号： 031523
臨床研修病院群番号： 03152333

臨床研修病院の名称： 村上総合病院
臨床研修病院群名： 村上総合病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 _____

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
村上総合病院 (031523)	内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
さいたま市民医療セ ンター(100002)	内科					1	1	1	1	1	1	1	1	1
	小児科											1	1	1
	救急												1	1

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号
は、既に取り得られている場合に記入してください。

病院施設番号： 031523
臨床研修病院群番号： 03152333

臨床研修病院の名称： 村上総合病院
臨床研修病院群名： 村上総合病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号 _____

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 2)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
さいたま市民医療センター(031523)	選択	1 1 1 1	1 1 1 1											
村上総合病院(031523)	外科			1 1 1 1	1 1 1 1									
村上総合病院(031523)	産婦人科				1 1 1 1									
村上総合病院(031523)	地域医療					1 1 1 1								
瀬賀医院(066871)														
粟島へき地出張診療所(066903)														
薬師寺慈恵病院()														
黒川病院(046116) 村上ほまなす病院	精神科						1 1 1 1							
村上総合病院(031523)	内科								1 1 1 1	1 1 1 1				
	選択科							1 1			1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。